

# 令和5年度 吉原高校 部活動の基本方針

## 1 教育目標の位置付け

教 育 目 標	<p>RSB Strategy:校訓「正しく(Right)、強く(Strong)、明るく(Bright)」を基本に、吉高生が“吉高Spirit (※)”を持って未来を切り拓いていく人材になるために、次の5つの力を身につける。</p> <p>①自己肯定力（自分を信じ、目標達成に向かって努力し続ける力）</p> <p>②分析・思考力（様々な視点を持つて的確に観察し、論理的に考える力）</p> <p>③想像・創造力（人の気持ちやこれから起こることを予想し、未来を創っていく力）</p> <p>④共生力（周囲の人や環境に感謝し、共に社会を創っていこうとする力）</p> <p>⑤表現・実行力（自分の考えを積極的に発信し、目標達成に向けて行動し続けていく力）</p> <p>(※) 吉高 Spirit : 「自分を信じる心」「相手を認める心」「社会の役に立とうとする心」</p>
目標具現化の柱	「凡事徹底」を通し、社会に通用する表現・実行力を育てる。

## 2 令和5年度 設置部活動

運動部	文化部
男子サッカー	演劇
女子サッカー	書道
男子バスケットボール	美術
女子バスケットボール	茶道
男子ハンドボール	英語
男子テニス	箏曲
女子ソフトテニス	吹奏楽
女子バレーボール	総合文化
新体操	JRC
陸上競技	
女子バドミントン	
水泳（令和4年度から募集停止）	
弓道	
剣道	
野球	

### 3 部活動の活動方針

区 分	目 標
意 義	部活動を通して、自主・自律の精神の涵養に取り組む。
目 的	部は同じ興味関心を持っている生徒で組織し、それぞれの自主的活動を通じて、個性の発揚と教養の向上をはかり社会性を養うことを目的とする。
所 属	生徒は、希望により必ずいずれかの部活動に所属する。 部の加入は毎年度初めとし、原則として途中の変更は認められない。 各部は部長、副部長、その他必要により委員を設けることができる。
運 営	各部顧問は、上記の意義等を踏まえ、文武両道の精神のもと、生徒の自主性を重んじ、保護者の理解・協力を得て、生徒の安全確保を第一とし、合理的かつ計画的な運営に努める。 運営に当たっては、正副顧問の協力はもとより、外部の人材を活用することができる。
活 動 計 画	各部顧問は、 <u>年間計画（参加予定計画、練習日程、遠征予定等）及び月毎の活動計画・実績を作成し、教頭に提出するとともに、生徒・保護者に対して提示する。</u> ・月毎の活動計画は、記載月の前月末に提出する。 ・活動計画に変更がある場合は、管理職に伝える。また、事前に生徒・保護者へ連絡する。
活 動 時 間 等	・週当たり2日以上（平日1日、 <u>週休日1日</u> ）は休みを取ることを心掛ける。（ハイシーズンに多めに活動した場合は、オフシーズンに休む等。） ・1日の活動時間は、平日では長くとも3時間程度、週休日及び休日は3時間程度、長くとも4時間程度とする。 ※上記を目安とし、大会等の日程、競技の特性等により柔軟な対応を可能とする。合理的かつ効率的・効果的な活動となるように配慮する。 ・定期テストの1週間前及び中の部活動は原則禁止とする。ただし、公式戦が直後に開催される場合などは、学習に影響のない範囲での練習を許可する。その場合は、教頭に許可願いを提出する。
経 費	部活動にかかる経費は、生徒会会計による支出及び自己負担を原則とする。
効率的・効果的な活動の取組	片付けを含め <u>午後7時30分までに部室から退室し速やかに下校する。</u>

※その他詳細は、生徒内規等の規定による。